

Esperanto

第2言語としての国際補助語を目指して作られた人工言語。

創案者のラザロ・ルドヴィコ・ザメンホフがエスペラント博士 (Doktoro Esperanto) というペンネームを使って発表したため、この名で呼ばれるようになった。この「エスペラント」とはエスペラントの単語で「希望する者」という意味。又エスペラントを話す者は「エスペランティスト」と呼ばれ、世界中に100万人程度存在すると推定されている。